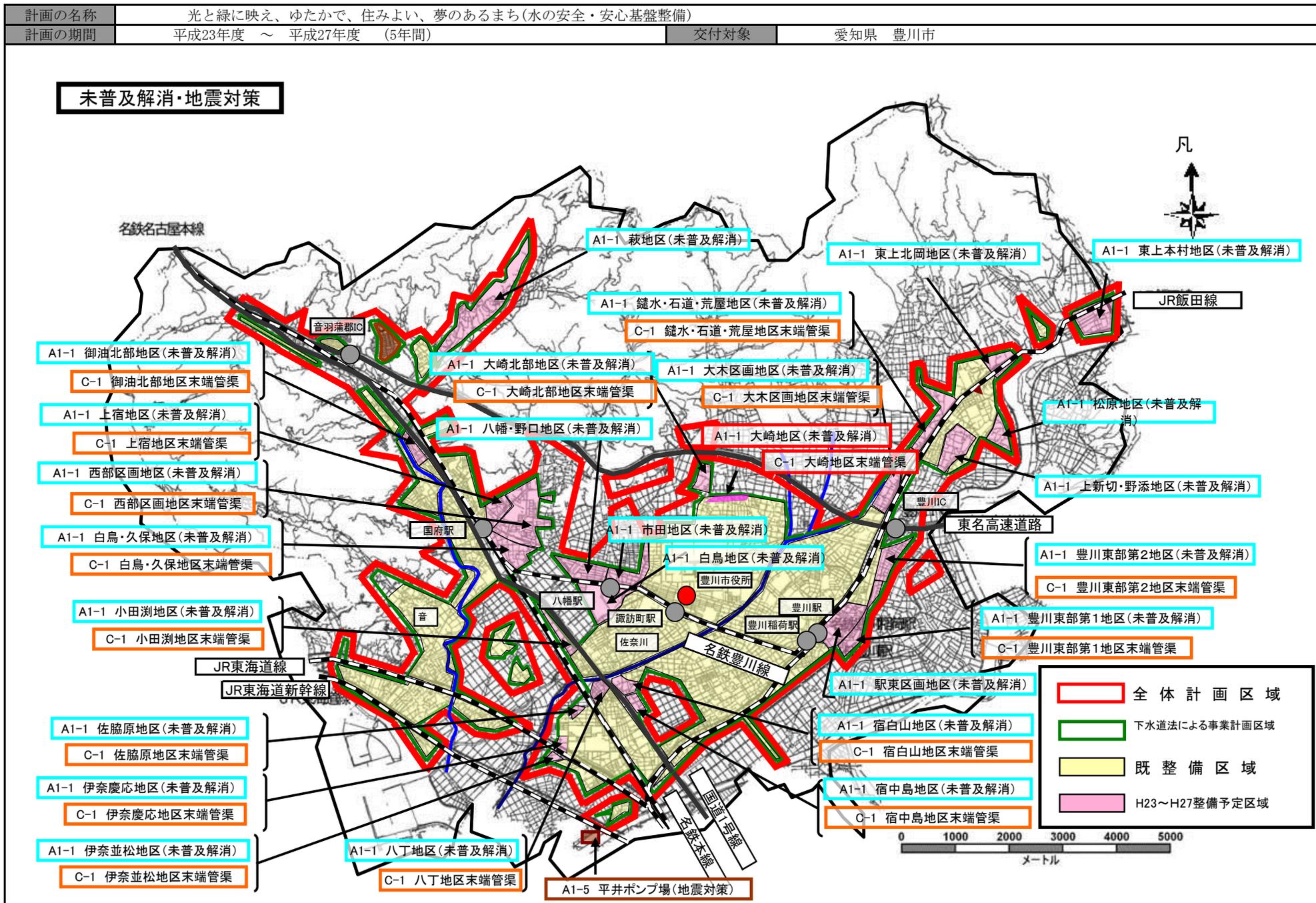


社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成27年2月19日

計画の名称	光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち(水の安全・安心基盤整備)																																	
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)					交付対象	豊川市																											
計画の目標	豊川市は、平成の大合併により宝飯4町と合併を行い18万人都市となったが、旧市町間では、都市基盤整備に遅れがあり、合併後の全市域の均等発展と住環境の向上のため、下水道整備などの排水対策、河川整備、雨水管整備などの水防・浸水対策など基盤整備等が必要となっている。 そこで、安全で安心して住める住環境の整備のため、下水道等の基盤整備を推進し、あわせて、河川整備や浸水対策事業等を推進し、「元気の出るまち」、「住みたくなるまち」豊川市を、市民と協働で目指すものである。																																	
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり(社会資本整備)に係る市民満足度を-1.1ポイント(H21末)から+7.3ポイント(H27末)に増加 下水道整備率66.2%(H21末)を73.3%(H27末)に増加 市内全域の汚濁物質排出量(BOD負荷量)1.51t(H21末)を1.18t(H27末)へ減少 																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民意識調査の排水対策、河川の状況などの社会資本整備に係る項目において、「非常に重要」、「やや重要」、「さほど重要でない」「重要でない」と回答した人数と、「満足」、「まあ満足」、「やや不満」「不満」と回答した人数をポイント換算し、その総計値を指標値とする。</td> <td>-1.1ポイント</td> <td>+4.5ポイント□</td> <td>+7.3ポイント</td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道整備率=下水道整備面積(㎡)÷下水道全体計画区域面積(㎡)</td> <td>66.2%</td> <td>71.4%</td> <td>73.3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市内全域の汚濁物質排出量(BOD負荷量)を集計する。</td> <td>1.51t</td> <td>1.24t</td> <td>1.18t</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	市民意識調査の排水対策、河川の状況などの社会資本整備に係る項目において、「非常に重要」、「やや重要」、「さほど重要でない」「重要でない」と回答した人数と、「満足」、「まあ満足」、「やや不満」「不満」と回答した人数をポイント換算し、その総計値を指標値とする。	-1.1ポイント	+4.5ポイント□	+7.3ポイント		下水道整備率=下水道整備面積(㎡)÷下水道全体計画区域面積(㎡)	66.2%	71.4%	73.3%		市内全域の汚濁物質排出量(BOD負荷量)を集計する。	1.51t	1.24t	1.18t	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																															
	市民意識調査の排水対策、河川の状況などの社会資本整備に係る項目において、「非常に重要」、「やや重要」、「さほど重要でない」「重要でない」と回答した人数と、「満足」、「まあ満足」、「やや不満」「不満」と回答した人数をポイント換算し、その総計値を指標値とする。	-1.1ポイント	+4.5ポイント□		+7.3ポイント																													
下水道整備率=下水道整備面積(㎡)÷下水道全体計画区域面積(㎡)	66.2%	71.4%	73.3%																															
市内全域の汚濁物質排出量(BOD負荷量)を集計する。	1.51t	1.24t	1.18t																															
全体事業費	合計(A+B+C)	7,435百万円	A	7,209百万円	B	0百万円	C	226百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	3.0%																								
交付対象事業																																		
A1 下水道事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																	
											H23	H24	H25	H26	H27																			
A1-1	下水道	一般	豊川市	直接	豊川市	汚水	新設	大崎北部地区始め26地区(未普及解消)	L=73,000m φ150～φ700	豊川市						5,585																		
A1-2	下水道	一般	豊川市	直接	豊川市	雨水	新設	大崎北部地区始め14地区(浸水対策)	L=3,900m φ600～□3,800×1,300	豊川市						1,192																		
A1-3	下水道	一般	豊川市	直接	豊川市	雨水	改築	平井ポンプ場(浸水対策)	平井ポンプ場機械設備・電気設備更新 一式	豊川市						336																		
A1-5	下水道	一般	豊川市	直接	豊川市	雨水	改築	平井ポンプ場(地震対策)	平井ポンプ場構門・構管耐震補強 L=27.5m □2,750×2,700	豊川市						82	総合地震対策																	
A1-6	下水道	一般	豊川市	間接	民間	雨水	—	雨水貯留施設補助、浄化槽転用補助、雨水浸透枳補助	雨水貯留施設 120基、浄化槽転用 100基、雨水浸透枳200基	豊川市						14	新世代																	
											小計(下水道事業)					7,209																		
B 関連社会資本整備事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																		
										H23	H24	H25	H26	H27																				
											合計					0																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																					
C 効果促進事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考																		
										H23	H24	H25	H26	H27																				
C1-1	下水道	一般	豊川市	直接	豊川市	新設	大崎北部地区始め17地区末端管渠	L=4,800m φ150～φ200	豊川市						206																			
C1-2	施設整備	一般	豊川市	直接	豊川市	新設	安全・安心事業	水位監視装置、水位監視カメラ設置等	豊川市						20																			
											合計					226																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考																					
C1-1	基幹事業である管渠と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、整備地区の下水道の普及促進を効率的に行うことができる。																																	
C1-2	浸水対策事業のソフト対策として、水位情報をインターネット上に公開することで、住民の防災意識の向上と災害時において適切な対応を促すことができ、浸水被害の軽減を図り、安全で安心して住める住環境の整備を行うことができる。																																	

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち(水の安全・安心基盤整備)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	愛知県 豊川市

浸水対策

